

第44回経営協議会議事録

1. 日 時 平成27年3月25日(水) 13時30分～15時00分
2. 場 所 浜松医科大学 管理棟2階 第二会議室
3. 出席者 中村(議長)、伊藤、上杉、猿田、篠原、村本、鈴木、前田、晝馬、今野の各委員
陪 席 小出理事(教育・国際交流担当)・副学長、針山副学長(情報・図書館担当)、
蓑島副学長(研究担当)、西山監事、津田監事

4. 議事要旨の確認

第43回経営協議会議事要旨(案)を原案どおり確認した。

5. 議 事

(1)平成27年度 年度計画(案)

議長から、平成27年度 年度計画(案)について各分野の重点事項を中心に説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(2)平成27年度事業計画(案)及び予算(案)

議長から、平成27年度事業計画(案)及び予算(案)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(3)長期借入金償還計画

前田理事から、長期借入金償還計画について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(4)平成27年度資金管理計画(案)

前田理事から、平成27年度資金管理計画(案)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。また、今後は資金管理計画(資金運用計画を除く)に大きな変更が生じた場合に経営協議会及び役員会に諮る旨提案があり、審議の結果、承認された。

(5)三ヶ日艇庫敷地における地役権設定等契約書(案)

前田理事から、三ヶ日艇庫敷地における地役権設定等契約書(案)について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(6)業務方法書の変更について

前田理事から、業務方法書の変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

(7)規則の改正等について

①役員給与規程の改正

総務課長から、役員給与規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

②役員退職手当規程の改正

総務課長から、役員退職手当規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

③職員給与規程の改正

総務課長から、職員給与規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

④職員退職手当規程の改正

総務課長から、職員退職手当規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

⑤施設の有効活用に関する規程の制定

総務課長から、施設の有効活用に関する規程について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

⑥諸料金規程の改正

総務課長から、諸料金規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

⑦病院諸料金規程の改正

総務課長から、病院諸料金規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

6. 報告事項

国家試験合格状況等

小出理事から、国家試験合格状況及び平成 27 年度入学状況について、報告があった。

次回の経営協議会について（平成 27 年 6 月 23 日開催予定）

※学外委員からの主な意見（○：学外委員の意見等、◆本学側の意見・説明等）

議事（2）平成27年度事業計画（案）及び予算（案）

- 運営費交付金は減額傾向にあるが、今後の見通しをどう考えているか。
- ◆今後は大学を目的等により3グループに分け、その中で評価を行い、予算配分を行っていくと考えている。
- 政府の財政も厳しく、今後も難しい状況だと思う、そのため、運営費交付金はメリハリのあつた予算配分になるのではないかと考えている。全体を見通していくことが必要だろう。
- ◆浜松医科大学の特色を示し、大学全体として取組をアピールする必要があると考えている。

議事（3）長期借入金償還計画

- 診療報酬改定の影響はどの程度あると見込んでいるのか。
- ◆過去の傾向を考慮し、現時点での予測を算出している。
- 診療報酬の改定は恐らくマイナスになると考えている。また、消費税増の問題も大きな影響があると考えている。

議事（6）業務方法書の変更について

- 業務方法書自体としては、大きな変更だと思うが、実際の影響としてはどの程度なのか。
- ◆本学ではやっていることが多数あるため、影響はそれほど大きくない。